



## 問 題

次ページのA～Dの4つの箴言（<sup>しんげん</sup>教訓の意をもつ言葉）それぞれについて、対応する解答欄A～Dに、設問(1)及び(2)に対する解答を記しなさい。

### 【解答作成上の注意】

- i. 箴言のうち、聖書から引用されたB及びCについては、それぞれの文意として、各引用箇所についての特定の神学的な解釈を前提とする文意ではなく、日本語の文章として常識的に理解されるところの文意とする。なお、本問の目的は、聖書に関する知識の有無または多寡を判断することではない。
- ii. A～Dの4つの解答はそれぞれ独立のものとみなし、独立に採点を行う。そのため、他の欄で書いたことであっても、必要な場合には、当該解答欄でその議論を繰り返しなさい。
- iii. 各設問は、ただ1つの特定の正解の存在を措定しているものではない。また、各設問によって、解答者の思想・信条を問おうとするものではない。



【箴言】

- A 人それぞれの運命がどんなに違うように見えても、それでもやはり禍と福の相殺といったものが存在していて、それがすべての運命を平等にするのである。
- B あなたは、兄弟の目にあるおが屑は見えるのに、なぜ自分の目の中の丸太に気づかないのか。自分の目にある丸太を見ないで、兄弟に向かって、「さあ、あなたの目にあるおが屑を取らせてください」と、どうして言えるだろうか。偽善者よ、まず自分の目から丸太を取り除け。そうすれば、はっきり見えるようになって、兄弟の目にあるおが屑を取り除くことができる。
- C 悪い実を結ぶ良い木はなく、また、良い実を結ぶ悪い木はない。木は、それぞれ、その結ぶ実によって分かる。
- D おごれる人も久しからず、只春の夜の夢のごとし。

- 【出典】 A. 『ラ・ロシュフコー箴言集』（1989年、岩波書店）  
B. 『聖書 新共同訳』（1987年、日本聖書協会）  
C. 同上  
D. 『平家物語』（1959年、岩波書店）

設問(1)

「まさにこの教訓があてはまる」とあなたが考える内外の出来事・事柄を、下記①～⑪の中から1つ選んで、その番号を解答欄に記しなさい。次に、何故その出来事・事柄にこの教訓がよくあてはまると考えるのか、簡潔かつわかりやすく50字以上200字以内で説明しなさい。A～Dそれぞれで選択する出来事・事柄は、重複してもかまわない。

- ①ホロコースト      ②ライブドア事件      ③ベートーベンの生涯  
④学校でのいじめ      ⑤テロとの戦い      ⑥極東軍事裁判（東京裁判）  
⑦文化大革命      ⑧豊臣秀吉の生涯      ⑨アパルトヘイト  
⑩野口英世の生涯      ⑪オウム真理教事件

設問(2)

(1)で選択した出来事・事柄を離れて、その箴言の一般的教訓そのものに対して、あなたなりに反論を試みなさい。解答字数は50字以上200字以内とする。